

JOCエリートアカデミーピックアップ

◆卓球◆ 2013年アジアジュニア卓球選手権

8月30日から9月3日にドーハ(カタール)で開催された2013年アジアジュニア選手権大会にJOCエリートアカデミーから酒井君、龍崎君、金光君、浜本さん、加藤(美優)さん、平野さんの6名が出場しました。

男女とも世界の頂点を独占している中国が実力でひとつ抜けており、今大会でも2位争いが焦点となりました。男子では、韓国・日本・チャイニーズタイペイ・香港の実力が伯仲しており、女子ではジュニア、カデ共に決勝に進出し銀メダルを獲得したことからわかるように日本が2番手の位置を確保した形になりました。ただ、2番手争いをしているだけでは、世界の頂点に立つことはできず、常に打倒中国を目標により高い意識で競技に打ち込むことが必要になって来ています。

【主な大会成績】(JOCエリートアカデミー以外の選手は記載せず)

- ジュニア男子団体 日本(酒井、龍崎) 3位
- ジュニア男子ダブルス 酒井・龍崎組 3位
- カデット男子団体 日本(金光) 3位
- ジュニア女子団体 日本(加藤) 2位
- ジュニア女子ダブルス 加藤 2位
- カデット女子団体 日本(平野、浜本) 2位
- カデット女子シングルス 平野 3位



【ジュニア男子ダブルス 酒井・龍崎組】

◆卓球◆ ITTFワールドツアー2013

9月12日から15日にミンスク(ベラルーシ)で行われたITTFワールドツアー2013ベラルーシオープンにJOCエリートアカデミーから松田君、東君、大塚君、酒井君、碓塚君、宮崎君、龍崎君、緒方君、森田さん、石川さん、竹内さんの11名が出場しました。

男子は、それぞれ今まで練習してきたものを試そうという意識を持って試合に臨むことができました。

また、女子では石川さんがアンダー21の大会ではじめて表彰台に上ることができました。夏から4大会連続での国際大会を経験し、その反省を踏まえて課題を克服しようとする姿が見られたことや、自ら相手の分析をしようとする姿も見受けられましたが、結果に繋がったようです。

- 【主な大会成績】
- 男子アンダー21シングルス 東 2位、酒井 3位
 - 女子アンダー21シングルス 石川 3位

◆フェンシング◆ 牧杯ジュニアフェンシング選手権

9月22日、23日の2日間大山崎(京都府)で第34回牧杯ジュニアフェンシング選手権大会が開催され、野口君、安部君、西藤君、森さん、梅津さんの5名が出場しました。

この大会は世界ジュニアフェンシング選手権大会の予選も兼ねており、全国のジュニア年代の高校生や大学生のトップが出場するレベルの高い試合です。1994年から1996年生まれが対象となる大会ですが、野口君と安部君以外の4名は日本フェンシング協会推薦という形で出場しました。

今シーズン好調の西藤君は、順当に勝ち進み準決勝では敗れましたが3位になりました。

また、森さんが高校1年生ながらベスト16入りを果たしました。

来年の世界ジュニアアカデ選手権に向けてランキングポイント争いがさらに激しくなりますが、それを勝ち抜いて日本代表の座を勝ち取って欲しいと思います。



◆2020年オリンピック開催都市決定◆

第32回オリンピック競技大会の開催地決定の様様を見るためのパブリックビューイングが、9月8日(日)の深夜から早朝にかけて味の素ナショナルトレーニングセンターのSAKURA DININGで行われました。

開催地決定の瞬間を見ようと、午前1時頃から各競技の選手やコーチそしてアカデミー生が集まり始め、午前3時過ぎには150名近い人数に膨れ上がりました。4時過ぎからは、殆ど席を立つ姿も見られなくなり、全員が映像を食い入るように見るようになりました。

1回目の投票結果報告で、「マドリードとイスタンブールの投票となった」というアナウンサーの言葉で全体が凍りつく場面もありましたが、東京が最終投票に勝ち残って会場全体に安堵の感が流れました。

2回目の投票結果報告で、「TOKYO」というジャック・ロゲIOC会長の言葉を聞いた瞬間、大きな歓声が沸きあがり、跳びあがって喜びを表現したり、抱き合って喜ぶ姿が数多くみられました。

その後、参加者全員が記念Tシャツを着て、東京開催決定を祝って乾杯を行ないました。

また、翌日の実施競技決定でも、吉田選手や伊調選手などをはじめとした多くの関係者に交じってアカデミー生もその瞬間に立ち会うことができました。決定の瞬間、歓喜の声と共にくす玉が割られ関係者で実施競技に決まったことを喜び合っていました。

この二つの決定を受けて、アカデミー全体も希望と明るい雰囲気にはれています。

日本スポーツ界にとって歴史的な瞬間に立ち会うことができたことは、アカデミー生にとって競技生活だけでなく、人生にとっても大きな財産です。この感動を忘れず、2020年の東京オリンピックに向けて精進してほしいと思います。



【写真提供:アフロ】

主な大会の予定

【レスリング】

- 大会名: 第68回国民体育大会
- 参加者: 白井、乙黒(東京都代表)
- 日程: 10月4日～7日
- 会場: 文京区スポーツセンター(東京)

- 大会名: 平成25年度全日本女子レスリングオープン選手権
- 参加者: 花田、古市、向田、南條、田南部、須崎
- 日程: 10月19、20日
- 会場: 三島市市民体育館(静岡)

【フェンシング】

- 大会名: 第68回国民体育大会
- 参加者: 野口、森(福岡県代表)、緒方(熊本県代表)、梅津(山形県代表)
- 日程: 10月3日～6日
- 会場: 台東リバーサイドスポーツセンター(東京)

- 大会名: 第6回東アジア競技大会
- 参加者: 西藤、向江、高嶋
- 日程: 10月7日～12日
- 会場: 天津(中国)

【卓球】

- 大会名: 第6回東アジア競技大会
- 参加者: 村松
- 日程: 10月7日～12日
- 会場: 天津(中国)

- 大会名: 平成25年度全日本卓球選手権大会(団体)
- 参加者: 村松、酒井、浜本、加藤(美)、平野
- 日程: 10月18日～20日
- 会場: 大村市体育文化センター(長崎)

- 大会名: オーストラリアオープン
- 参加者: 龍崎、緒方
- 日程: 10月22日～29日
- 会場: シドニー(オーストラリア)

公益財団法人 日本オリンピック委員会
JOCエリートアカデミー事業
〒115-0056 東京都北区西が丘3-15-1
味の素ナショナルトレーニングセンター
TEL: 03(5963)0355/FAX: 03(5963)0356